

平成21年1月14日
株式会社新生銀行

マイケル・クック氏のチーフリスクオフィサー就任について

当行は、リスク管理体制の強化のため、平成21年1月14日付けにてマイケル・クック氏を専務執行役員リスク管理部門長兼チーフリスクオフィサーに任命いたしました。

クック氏はリスク管理での豊富な経験を活かし、当行経営陣と密接に連携してリスク管理の強化に従事します。

当行社長の八城政基は次のように述べています。「昨年11月の社長就任以来、私はリスク管理を最重要課題のひとつに据えてまいりました。マイケル・クック氏は、銀行業務とアジア太平洋地域でのリスク管理における長期にわたる豊富な経験を持っています。このような経験を有するクック氏の主導により、当行は現下の異常な環境の下におけるリスク管理能力の強化を進めることができるものと考えています。」

クック氏はこれまで、BNPパリバのアジア太平洋地域担当チーフリスクオフィサーを務めていました。同氏は11年にわたり香港に駐在し、担当地域における140人以上のリスク管理担当者を率いてきました。

以上